

令和5年度 委員視察の報告

日時 令和5年10月12日(木)
場所 いわみざわ環境クリーンプラザ いわびか
旧一般廃棄物最終処分場
参加者 山口委員, 荒川(恵)委員, 荒川(信)委員, 大村委員, 林上委員
三田村委員, 津田委員, 伊藤委員
随行者 齋藤, 藤

1 いわみざわ環境クリーンプラザ いわびか

一般廃棄物の焼却施設・リサイクル施設・最終処分場を有した総合的ごみ処理施設であり, 岩見沢市のほか美唄市と月形町の「燃やせるごみ」「大型ごみ」を広域的に処理しています。

視察はごみ処理システム(搬入, 破碎選別, リサイクル, 焼却, 発電, 埋立)の現場を実際に拝見しながら, 担当者から詳細な説明を受けました。

【焼却施設】

対象物: 燃やせるごみ

処理方式: 全連続ストーカ炉

処理能力: 100 t/日 (50 t 24時間×2炉)

余熱利用: 蒸気タービン発電 (1,200KW, 3MPa×320℃ボイラ)

【リサイクル施設】

対象物: 燃やせないごみ, 大型ごみ, びん, 缶, ペットボトル, プラ製容器包装

処理能力: 燃やせないごみ・大型ごみ 15 t/日 (5時間)

びん 2.6 t/日 (5時間)

缶 1.5 t/日 (5時間)

ペットボトル 1.1 t/日 (5時間)

プラ製容器包装 4.7 t/日 (5時間)

【最終処分場】

埋立面積: 18,000m²

埋立容量: 100,000m³

【水処理施設】

処理能力: 70m³/日

処理方式: 生物処理(接触曝気法), 物理化学処理(凝集沈殿+砂ろ過+活性炭吸着)

2 旧一般廃棄物最終処分場

現在の埋立処分場の前に使用していた施設であり，埋立地と水処理施設が配置されています。

視察は埋立地の入り口で全景を拝見し，水処理施設の担当者から浸出水の処理等について，説明を受けました。現在のところ，浸出水の水質は放流する際の基準値を大きく超過していることから，廃止の見通しは立っていないとのことでした。